

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 探究のサイクルにもとづく学習過程の工夫

小5 家庭科 B衣食住の生活 (6)快適な住まい方
ア(イ) 住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできる

工夫
・大きさを分けて
・使う頻度

理由
・細々したものを前や真ん中に置くとき勢よく開けたとき汚くなってしまうから
・細長いものは縦に入れて入れる



【評価・改善】まとめ

→次の課題
Ⅱ、Ⅲへ

家庭科

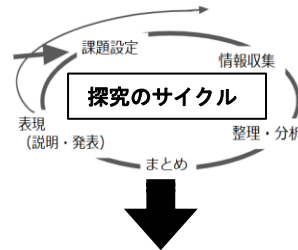
課題発見

評価・改善

解決方法の計画

実践

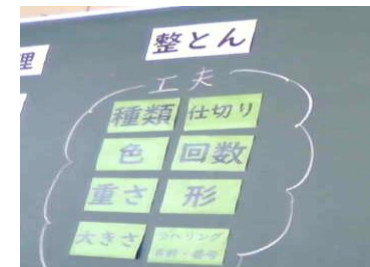
【実践】①自己課題を自分で解決する
②友達の意見を参考に工夫・改善する



「整理整とんの仕方が分からない」
「どこからやればよいのか分からない」



【課題発見】整とんマスターに学ぼう

【解決方法の計画】
整理整とんの視点を確認

小5 家庭科「整理整とんで快適に」の学習では、探究のサイクルを軸に学習過程を工夫した。児童は自己課題の解決に向けて主体的に取り組んだ。課題Ⅱ「もっときれいに整とんするにはどうしたらよいだろうか」、課題Ⅲ「家の中を整理整とんしよう」と探究のサイクルを3回繰り返したことで、主体的に学び他者と協働しながら課題解決する力が身に付いた。家庭科での学びが他の教科・領域等にも広がった。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 個別最適な学びを支える「教科書読解と参照のスキル」の習得

教科書読解の例

- ・ 課題の答えは赤線を引く
- ・ 大切だと考えた部分は青などの線を引く
- ・ 資料と本文は黒線で結び付ける

資料と本文を結ぶ

大切だと考えた部分

課題の答え

参照の仕方の例

- ・ 傾向（多い順に考えをまとめる）
- ・ 分類（考えを3つにまとめる）
- ・ 選択（特に心に残った考えを選ぶ）
- ・ 解釈（参照したことから自分の考えを深める）

学習課題

Aさん 「なぜ『せり』があるのか」について調べる。ジャムボードに整理し、表現をする。※対話は2回

Bさん 私達が食べている魚は枕崎漁港から、どのようにして食卓に届けられるか調べる。 ジャムボードにまとめる。そして表現する

Cさん 枕崎漁港からどうやってみんなの食卓へ届くのかを調べる

〈小5 社会科〉

子供が主語の授業への転換を図っている。その学びを支える「教科書読解と参照のスキル」を子供が習得することを目指した。教科書読解では、資料と本文の結び付け、資料の読み取り方を指導した。参照の仕方では、友達が記入した考えを読む際、傾向を把握したり解釈したりするとよいと指導している。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 個別最適な学びを支える「学びの履歴の可視化」と協働的な学び

学びの履歴の可視化（表計算シート）

見方・考え方	手引き	課題	課題	収集	整理	分析	まとめ	表現	振り返	協働（同じ、違う）	学び方	①わかった（知識、※課題の答えを書く）②できた（技能） ③考えた（思考 ※①と重なる時がある）、 ④参考にした・進んだ（主に学び方）、⑤次は（主体性）	文字数	先生より
キーワード 中国、アメリカ、自動車、せまい品、現地生産が増える	参照用	例 「輸出は、どの国に何を売り、今と昔ではどのように変わったのか」を友達と話し合い分析する。	7	10		8	5	5	10		AA A B C	評価 B ①にどの国から、何を輸出しているか。昔と今では大きく何の輸出が変わったかを書くことができています。 A ③に輸出の役割を考え、書くことができています。		
名前	手引き	輸出の特徴や、輸出方法の移り変わりについて調べ、輸出の役割を分析し、ピラミッドチャートでまとめる。	5	10	10		5	10	5	さん：デメリット日本国内の生産が衰える可能性メリット生産コストアップ	B ▾	①昔は繊維品の輸出額が高い。なぜなら着物などをよくつかっていて、繊維工業が盛んだから。今は機械品の輸出額が高い。なぜならロボットや機械が使えて、楽＝盛んだから。昔は機械品の輸出額が低いけれどその理由はロボットや機械など便利な物が少なく、たいへんだから。今、繊維品の輸出額が低いわけは着物を使っていないで、機械(自動車など)をよりよくするためにさまざまな取り組みをしているから。	188	ロボットという高い技術を日本はもっているからという考えもあるね。
名前	手引き ジャム	日本は、どうして海外に会社を建てるのか、またメリットとデメリットはなにかを教科書36.37pで整理分析をする。	5		15		5	10	5	さん：海外輸出料を昔と今で比べ教科書で調べていた。	▽	①外国に会社を作り、輸出量を減らすことで、輸出するときの費用が節約できる。機械工業の会社が現地生産をしている事が多く、日本からの海外輸出している機械は、少なくなっている。	85	現地生産と輸出をつなげて考えていて、素晴らしいです。

協働して学ぶことに対する子供の主な意見

友達の意見を知ることができる。新しい考えが生まれる。
自分の考えが深まる。自分の考えをアウトプットできる。

〈小5 社会科〉

単元を通して、表計算シートを活用して学びの履歴が分かるようにした。子供たちは、課題・学習過程・振り返りを記入し、友達の学びを参照したり、自分の学びの進捗状況を把握したりした。この際、学びが孤立化しないよう、子供が、端末とクラウドを活用し協働的に学ぶ価値を考える場を設定した。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 他の小学校（小規模校）とのオンライン交流学習

オンライン交流学習の様子

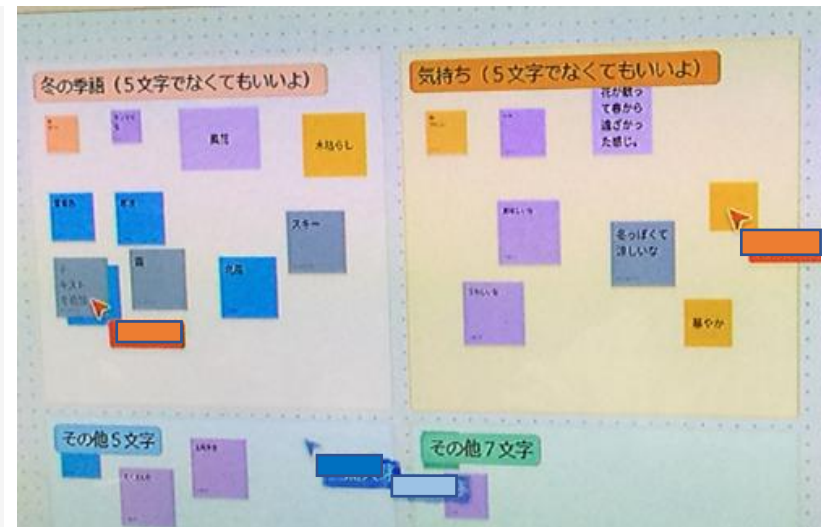
A小の児童



本校の児童

デジタルホワイトボードソフトで考えを共有

- 時間は各グループ、 タイマーを使って自分たちで進める。
- 11時になったら、グループの中で誰の俳句がよかったか代表者1名が全体に発表する。
- 最初10分で思いついた言葉を言葉ボックスに付箋で書き込む
- 次の10分でその言葉ボックスの中の言葉をコピーして使い、冬の俳句を作る
 - ・5、7、5のうち言葉ボックスの言葉は2つ以上使う
 - ・5、7、5のうちどこか1か所は自分で考えた言葉を使ってよい
- 次の5分で作った俳句をお互いに発表する
- 最後5分はどの子の俳句がよかったか班のみんなで相談して決める
- 11時になったら全体でだれの俳句がよかったか代表者1名が発表する。
- 時間があれば感想を発表する。



〈小5 国語科〉

市内小規模校2名の同級生と、同じ課題で学びを進めた。物語を読み取り考えたことや冬の俳句作りの学習では、表計算シートやデジタルホワイトボードを活用して、相互に考えを参照し合った。また、物語を読み取り考えた自分の生き方や考えた俳句を、オンラインで伝え合った。小規模校児童にとっては、日常ではできない複数の他者と考えを深め合う機会となった。本校児童にとっては、相手を意識し、考えを分かりやすくまとめ表現する場となった。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 Chatを活用した校内研修の促進

① 講演時におけるChatの活用

子供たちは教科書を読めているか？

12月10日, 15:47

教科書を真似る→教科書を見ることが出来ているか

12月10日, 15:48

教科書の例文「なぜこの書き方か」

12月10日, 15:48

教科書参照が大事であるがゆえに、構造を理解している必要が当然ある。

12月10日, 15:48

「教科書を見て真似する」なぜこの構造になっているのか、構造を理解しているからできること

12月10日, 15:49

教科書を読み込むことの大切さ

12月10日, 15:50

資料と文章をつなげられる力

12月10日, 15:50

教科書の読み方教えているか、情報のつながり捉えているか

② 授業参観時におけるデジタルホワイトボードソフトの活用

時間の見通しを伝える。自走するための手立...

情報収集
ネット、教科書
・・・ネットで調べてあって、教科書は間かない。→新たな課題を見つけ、調べる
・・・自分の考えをまとめている

教科書に線を引く、丸で囲む
・・・赤線は重要なこと。
ラインはそれによりどのような影響があったか。青線は覚えておいたほうが良い言葉

学び方の指示
まとめたら、友達と協議しよう。○○さんいけるでしょ。
(なかなか動かないある)

さんへ
さん、さん動き始める。
さん さんへ

先生は、さんや愛さんなどに学び理解のため動く

・・・国の利益になる。
条約を結んでいる国など、国と国を結ぶため。(既習事項)
3人とも似ているんだけど・・・と話しているが、それぞれのことを説明できている。



- ① 講演会受講時に、気づきをChatに入力し即時共有することで、受講しながら同僚と考えを深めることができた。教員全体の授業力の向上に役に立った。
- ② 授業参観時には、児童の様子や気付いた点などをデジタルホワイトボードに入力し、即時共有することで、事後研修の充実につながった。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

浜松市立北浜小学校（静岡県）【指定校】

【取組内容】 NHK for School を活用し、情報活用能力の育成をはかる取組

汎用力育成単元(6時間)

○操作スキル



NHK for Schoolより

○タイピング入カスキル



- 1 すろじキーをさがそう 2 もじキーをさがそう
3 ホームポジション 4 ひとさしゆびのキー①

浜松市「はじめてのタイピング」

○思考スキル

2.思考ツールとは？

- ・「自分の考えをつくり出す」ことを助けてくれる道具！
- ・「比較する」「構造化する」「関係付ける」など考えるときのさまざまなパターンを図で示している



自作教材



NHK for Schoolより

総合的な学習の時間に、「汎用力育成単元」として、情報活用能力の育成に特化した授業を実施した。内容については、その後に実施する学年総合①及び②の学びの中で必要とされる力となるよう配慮し構成した。

「単元計画」

No	育成スキル	情報活用能力	学習活動
1	操作スキル	しらべる まとめる つたえる 入力する	① インターネットで情報を収集するときのポイントとは？
			② NHK for School ～インターネット検索～を視聴する
			③ タイピング（ホームポジション）
			④ はままつ はじめてのタイピング で練習する
2	思考スキル	整理する 分析する	① 端末を使い、集めた情報を整理するときのポイントとは？
			② NHK for School ～考えを整理する～を視聴して、番組のポイントをまとめよう
			③ まとめたことを友達に紹介しよう
			④ タイピング
3	情報モラル	まとめる	① 著作権
			② NHK for School ～どうして許可をとるの？～
			③ 著作権～を視聴して、番組のポイントをまとめよう
			④ まとめたことを友達に紹介しよう
4	操作スキル・思考スキル	まとめる	① タイピング
			② 共同編集体験
			③ NHK for School ～1人1台端末活用編（2）共同編集で考えをまとめよう～を視聴して、番組のポイントをまとめよう
			④ まとめたことを友達に紹介しよう
5	情報モラル	つたえる	① タイピング
			② 伝えるときに、気を付けることは何か
			③ 以下の2つの番組を見て、違いや共通点をまとめよう NHK for School ～たった一言のちがいが… NHK for School ～送った写真のゆくえは…
			④ 違いや共通点を考えよう
6	その他 (話し合いの 深め方)	伝え合う	① NHK for Schoolにある「対話のコツとルール」を確認する
			② 題材（NHK for School ～便利って本当にいいこと？）を視聴する
			③ みんなで本日の「問い」を決める
			④ 「問い」を追究する
			⑤ みんなで対話をふりかえり、気付いたことを書く